

3M™ Prevena™ Peel and Place システムキット

(Prevena™ 型陰圧維持管理装置)

- ・ドレッシングが臍部にかかる場合は、必ずドレッシング貼付前に臍部全体を抗菌薬含有ガーゼで被覆してください。
- ・ドレッシングサイズ：13cm or 20cm



使用手順 (ドレッシングの貼付は、寄れを防ぐため二人で行うことをお勧めします)


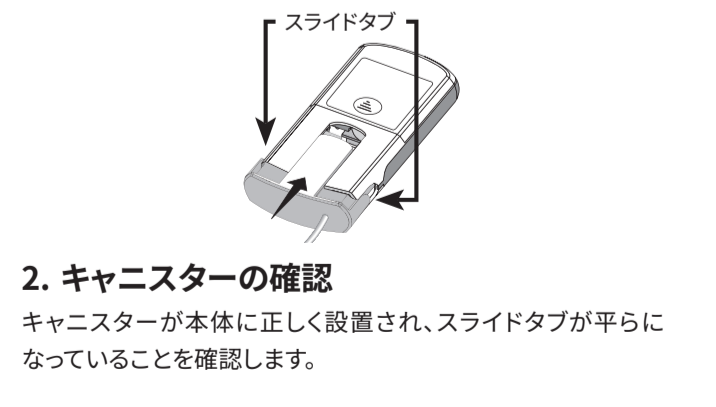
	<p>1</p> <p>ドレッシング裏側中央の剥離紙を剥がします。</p>		<p>2</p> <p>ドレッシングの中央に切開創が位置するように合わせ、ドレッシングを貼付します。 注：創部にドレッシングの粘着面が接触しないよう配置してください。</p>		<p>3</p> <p>ドレッシング裏側の残りの剥離紙を除去します。タブをつまみ、外側に向かって剥がします。 注：ドレッシングを引き伸ばさないでください。(皮膚トラブルを防ぐため)</p>
	<p>4</p> <p>ドレーブ周囲を押さえてしっかり皮膚に密着させます。</p>		<p>5</p> <p>安定レイヤーを除去します。</p>		<p>6</p> <p>本体にキャニスターを挿入します。正しく装着されるとカチッと音がして、スライドタブが平らになります。</p>
	<p>7</p> <p>キャニスターチューブとドレッシングチューブのコネクタ同士を接続しロックします。</p>		<p>8</p> <p>本体のON/OFFボタンを2秒間押すとピープ音が鳴り、治療が開始されます。</p>	 <p>治療中は、ON/OFFボタン上部に緑色のランプが点灯します。 ON/OFFボタン</p>	

リークレベルの確認 Visicheck™ 機能を用いてリークの有無を確認します

ON/OFFボタンを2回押し、黄色いランプの点灯個数でリークレベルを確認します。

 <p>点灯1つ 良</p>	 <p>点灯2つ 可</p>	 <p>点灯3つ 不可 (リークの補正が必要)</p>
--	---	---

リークの補正 次の3点を確認しリークを補正します

 <p>1. ドレッシングの確認</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ドレーブ周囲を押さえてしっかり皮膚に密着させます。 ・ヒダやシワがある場合は平らに伸ばしてください。 ・リーク箇所にパッチストリップを追加し、リークを補正します。 	 <p>2. キャニスターの確認</p> <p>キャニスターが本体に正しく設置され、スライドタブが平らになっていることを確認します。</p>	 <p>3. チューブコネクタの確認</p> <p>チューブのコネクタ同士がしっかりロックされていることを確認します。</p>
---	--	--

高度管理医療機器 (クラスⅢ)
 一般名称 : 単回使用陰圧創傷治療システム
 販売名 : PREVENA 切開創管理システム
 医療機器承認番号 : 30100BZX00020000

使用目的又は効果

手術部位感染 (Surgical Site Infection: SSI) によるリスクの高い患者の縫合創に対して閉鎖環境を維持し、管理された陰圧を付加し滲出液を除去することで、SSI リスクを軽減することを目的とする。

注意：当社製品およびそれに関連する治療には特定の適応疾患、禁忌・禁止、警告、使用上の注意事項および安全性情報が適応されます。使用前には、電子添文、取扱説明書を御参照ください。
 この資料は医療従事者向けです。保険算定に関しては、厚生労働省の各種資料をご確認ください。
 Solventumおよびそのロゴ、その製品名等に使用される商標はSolventum及びその関連会社の商標です。3Mおよびそのロゴは3Mおよびその関連会社の商標です。その他の商標はそれぞれの権利者の商標です。

製造販売元
 ケーシーアイ株式会社
<https://www.solventum.com/ja-jp/home/>

Please Recycle. Printed in Japan.
 © Solventum 2025. All Rights Reserved.
 KCI-106-B(1225)

弊社製品に関するお問い合わせ
 0120-897-706

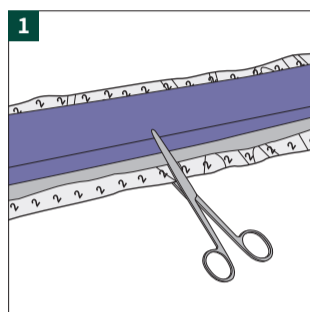
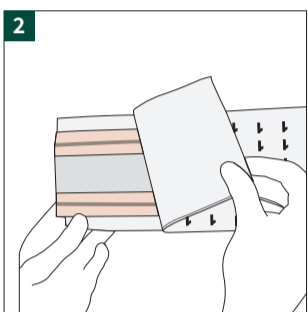
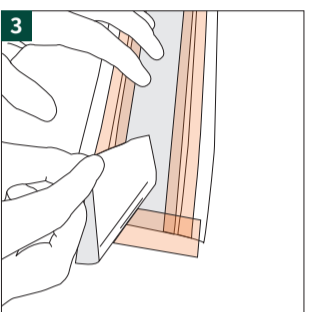
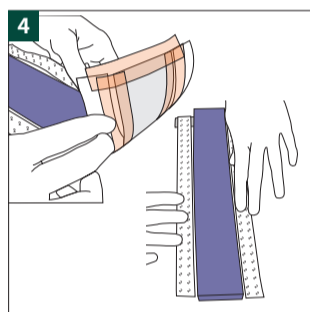
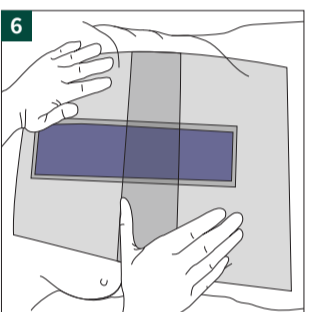
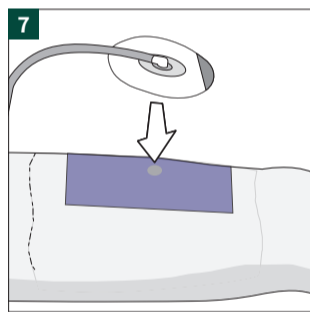
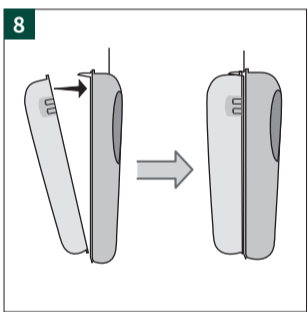
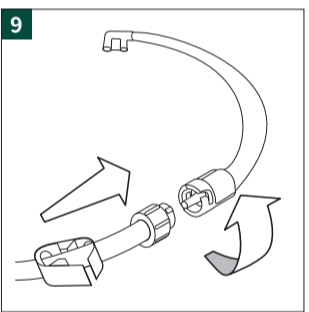
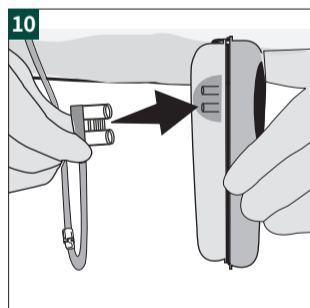


3M™ Prevena™ Plus Customizable システムキット

(Prevena™ Plus 型陰圧維持管理装置)

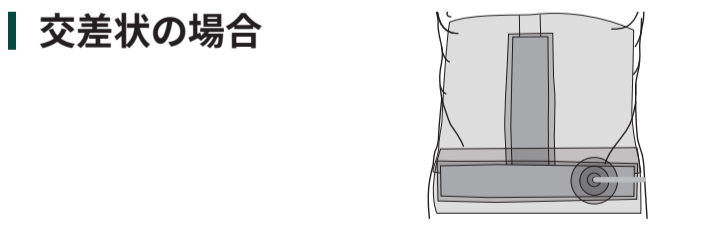
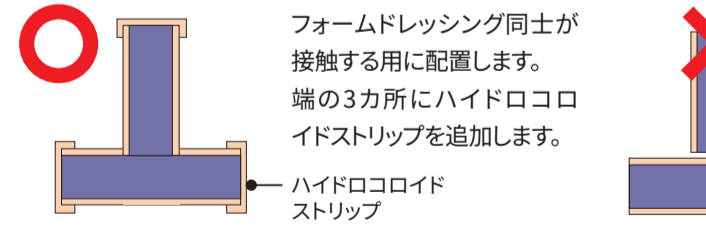
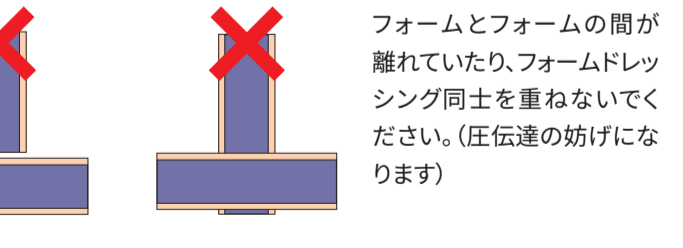
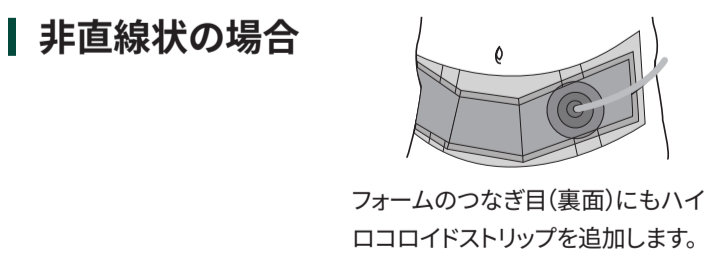
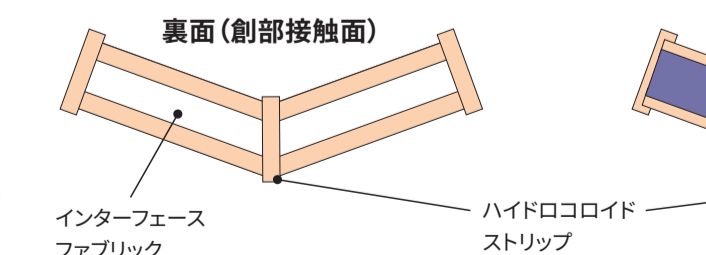
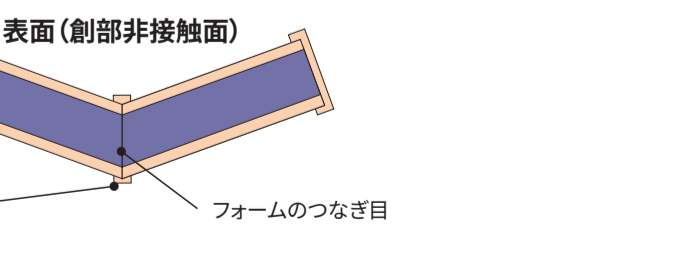
- ・ドレッシングが臍部にかかる場合は、必ずドレッシング貼付前に臍部全体を抗菌薬含有ガーゼで被覆してください。
- ・ドレッシングサイズ: 90cm



使用手順 (ドレッシングの貼付は、寄れを防ぐため二人で行うことをお勧めします)

<p>1</p> 	<p>フォームドレッシングを切開創の長さに合わせてカットします。</p> <p>注: 切り屑の落下を防ぐため、創部から離れた場所でカットしてください。</p>	<p>2</p> 	<p>フォームドレッシング裏側のライナー1を剥がします。</p>	<p>3</p> 	<p>ハイドロコロイドストリップを約8cmにカットし、フォームドレッシングの両端に貼り足します。</p> <p>注: 全周にハイドロコロイド材があるように配置してください。</p>
<p>4</p> 	<p>ドレッシングの中央に切開創が位置するようにドレッシングを貼付します。</p> <p>ドレッシングの周囲を押さえてしっかり皮膚に密着させます。</p> <p>注: ファブリック面が創部側になります。</p>	<p>5</p> 	<p>ライナー 2を取り除きます。ドレッシング全周のハイドロコロイド材が皮膚に密着していることを確認します。</p>	<p>6</p> 	<p>フォームドレッシング周囲の健康皮膚を3cm以上覆うように、3M™ V.A.C.® ドレープで全体を被覆します。</p> <p>注: 3M™ V.A.C.® ドレープを引き伸ばさないでください (皮膚トラブルを防ぐため)</p>
<p>7</p> 	<p>ドレープ上に直径2.5cm程の穴を開け、連結チューブのパッドを穴に合わせて貼付します。</p>	<p>8</p> 	<p>本体下部のスロットにキャニスター下部をスライドし、閉じ合わせます。正しく装着されるとカチッと音がします。</p>	<p>9</p> 	<p>キャニスターチューブと連結チューブのコネクタ同士を接続しロックします。</p>
<p>10</p> 	<p>キャニスターチューブをキャニスターポートに接続します。</p>	<p>11</p> 	<p>本体のON/OFFボタンを3秒間押しと治療が開始され、インジケーター*が緑色に点灯します。</p> <div data-bbox="1041 1944 1144 2053">  </div> <p>*ライフサイクルインジケーター</p>		

フォームドレッシング使用時のポイント 切開創の形状に合わせてカスタマイズできます

<p>交差状の場合</p> 	<p>フォームドレッシング同士が接触する用に配置します。端の3カ所にハイドロコロイドストリップを追加します。</p>  <p>ハイドロコロイドストリップ</p>	 <p>フォームとフォームの間が離れていたり、フォームドレッシング同士を重ねないでください。(圧伝達の妨げになります)</p>
<p>非直線状の場合</p>  <p>フォームのつなぎ目(裏面)にもハイドロコロイドストリップを追加します。</p>	<p>裏面(創部接触面)</p>  <p>インターフェースファブリック</p>	<p>表面(創部非接触面)</p>  <p>ハイドロコロイドストリップ</p> <p>フォームのつなぎ目</p>

高度管理医療機器 (クラスⅢ)
 一般名称 : 単回使用陰圧創傷治療システム
 販売名 : PREVENA 切開創管理システム
 医療機器承認番号: 30100BZX00020000

使用目的又は効果

手術部位感染 (Surgical Site Infection: SSI) によるリスクの高い患者の縫合創に対して閉鎖環境を維持し、管理された陰圧を付加し滲出液を除去することで、SSI リスクを軽減することを目的とする。

注意: 当社製品およびそれに関連する治療には特定の適応疾患、禁忌・禁止、警告、使用上の注意事項および安全性情報が適応されます。使用前には、電子添文、取扱説明書を御参照ください。
 この資料は医療従事者向けです。保険算定に関しては、厚生労働省の各種資料をご確認ください。
 Solventumおよびそのロゴ、その製品名等を使用される商標はSolventum及びその関連会社の商標です。3Mおよびそのロゴは3Mおよびその関連会社の商標です。その他の商標はそれぞれの権利者の商標です。

製造販売元
ケーシーアイ株式会社
<https://www.solventum.com/ja-jp/home/>

Please Recycle. Printed in Japan.
 © Solventum 2025. All Rights Reserved.
 KCI-106-B(1225)

弊社製品に関するお問い合わせ
 **0120-897-706**